

Kumenan Press



久米南町立久米南中学校 校長室便り

No.19 2019.9.3

つなげたい力と工夫

1学期教育活動アンケートから～2・3年生保護者編～

どのような力をつけさせたいですか？ そのために家庭で気をつけていることは？

- ◇わからないことを、そのまましておかないこと →休み時間や放課後などに、先生や友達に聞くように声かけしている。
- ◇自分から進んで学習に専念する姿勢 →ゲーム、スマホに触る時間を決める。声かけをする。
- ◇ていねいに字を書くこと →学校に出す書類は、高校入試の願書だと思って書かせている。
- ◇英語力：高校で困らないレベルに →どのような学習方法がいいか考えている。英検受験の後押し。
- ◇自己決定力・自由意志・自主性 →なるべく細かい口出しはせず、見守るように心がけている。
- ◇自分の考えや思いを他者に伝える力 →自分がどう思っているのか、考えを尋ね、話す練習をする。
- ◇自分を表現する力 →考えさせるような話しかけ。子どもの言葉を否定せずに聞く。
- ◇積極的な発言や責任ある行動 →日頃から気付いたことは話をする。できることは自分でさせる。
- ◇広い視野 →いろいろな考え方があることを伝える。家族全員でいろいろと話をする。
- ◇コミュニケーション能力、人と協力できる力 →さまざまな年代の方と関わる機会を大切にす。
- ◇タイムマネジメント・ルールや期限を守ること →タイムスケジュールを自分で立て、実行させている。
- ◇苦手意識に負けずチャレンジできる力 →苦手なこともするように、定期的に促している。
- ◇どこでも生活できる力・自立する力・生き抜く力 →挑戦したいことはさせてみる。失敗しても次に生かせるような対応。
- ◇社会に出ていくためのスキル・社会での適応力 →本などを利用して将来を考える。楽しいことのイメージを膨らませる。
- ◇礼儀・TPOに応じた行動 →メディアコントロール。あいさつ。会話。手伝い。

◇少ない人数の中で育ってきたので、自分と考え方が違う人や、違う行動をとる人に会うと、一歩引いてしまうところがあります。どんな人と会っても、どんな場面でも、しっかり落ち着いた対応ができるようになってほしいです。

→苦手なことにも前向きにチャレンジできるような声かけや、いろんな人と話せる機会をつくるよう、心がけています。

◇苦しいこと、つらいことがあっても、乗り越えていく力がとつければ良いなあと思っています。強い心が育ってほしいです。

→健康第一!!元気であれば何とかなるよ!!いつも子どもに言っています。どんなことでも良いので、笑う場面をつくるようにしています。

教育活動アンケートへのご協力、ありがとうございました。保護者の皆様の願いと、教職員の願いが同じ方向であることを再確認することができ、大変心強く思っております。生徒の夢や保護者の皆様の思いを受け止め、可能な限りの具現化を目指して、魅力ある学校づくりに向けた教育活動の充実を図っていききたいと考えております。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。

